

| Minami Kyushu University Syllabus | | | | | | | | | |
|-----------------------------------|--|---------|-----|---------|------|--------|--------|----------------|--|
| シラバス年度 | 2022年度 | 開講キャンパス | | 宮崎キャンパス | 開設学科 | | 健康栄養学部 | | |
| 科目名称 | 英語 I | | | | | 授業形態 | 講義 | | |
| 科目コード | 141700 | 単位数 | 2単位 | 配当学年 | 1年 | 実務経験教員 | | アクティブ ラーニング | |
| 担当教員名 | 福田 稔 | | | | | | | | |
| 授業概要 | <p>(1) 科学に関する英文を読んで理解する読解力を養うことがこの授業の大きな目標である。人間、自然、科学についてのトピックに関する英文を読みながら科学英語への導入を行う。</p> <p>(2) 英語の読解力を身に付け、単語の使い分けを理解する。それと同時に英語の学習・勉強法について学ぶ。</p> <p>(3) 演習形式なので、予習は不可欠である。授業にはテキストだけでなく英和辞典を持参すること。</p> | | | | | | | | |
| 関連する科目 | 事前に履修すべき科目は特にないが、英語の実践力を高めるために英会話 I の履修を勧める。 | | | | | | | | |
| 授業の進め方 と方法 | 受講生全員が発表し、ワークシートを提出して頂くので、忙しい授業である。毎回の授業では、授業アンケートの回答に続いて、テキスト本文英語の重要語句の意味と日本語訳の発表、または、テキストのExercisesの問題解答を発表して頂く。最後に新しいワークシートの配布となる。また、授業後にインターネットを利用したアンケートに回答して頂く。授業では鉛筆や赤ペンなどの筆記具と英和辞典が必要であるので、各自準備しておくこと。新型コロナウイルスの感染防止のため座席は指定する。なお、ワークシートをまとめて提出して頂くが、詳細は授業で説明する。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第1回】 | シラバスを使ったガイダンスを行う。効果的な英語学習について。英和辞典の使い方の説明。英語の謎解き1。英文和訳のExercisesを解いて発表。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第2回】 | Lesson 3 Living Thingsの重要語句の意味の発表。テキスト英語本文の日本語訳の発表。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第3回】 | Lesson 3 Living ThingsのExercisesの解答の発表。ワークシート2の配布と説明。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第4回】 | Lesson 4 Cellsの重要語句の意味の発表。テキスト英語本文の日本語訳の発表。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第5回】 | Lesson 4 CellsのExercisesの解答の発表。ワークシート3の配布と説明。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第6回】 | Lesson 5 Blood Iの重要語句の意味の発表。テキスト英語本文の日本語訳の発表。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第7回】 | Lesson 5 Blood IのExercisesの解答の発表。ワークシート4の配布と説明。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第8回】 | Lesson 6 Blood IIの重要語句の意味の発表。テキスト英語本文の日本語訳の発表。ワークシート1-3の提出。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第9回】 | Lesson 6 Blood IIのExercisesの解答の発表。ワークシート5の配布と説明。ワークシート1-3の返却。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第10回】 | Lesson 7 Atoms and Moleculesの重要語句の意味の発表。テキスト英語本文の日本語訳の発表。 | | | | | | | | |
| 授業計画 【第11回】 | Lesson 7 Atoms and MoleculesのExercisesの解答の発表。ワークシート6の配布と説明。 | | | | | | | | |

| | |
|---------------------|--|
| 授業計画 【第12回】 | Lesson 8 Moving Particlesの重要語句の意味の発表。テキスト英語本文の日本語訳の発表。 |
| 授業計画 【第13回】 | Lesson 8 Moving Particlesの解答の発表。 |
| 授業計画 【第14回】 | 英語の謎解き2。ワークシート4-6の提出。 |
| 授業計画 【第15回】 | Lesson 3から8の復習問題と解答の発表。ワークシート4-6の返却。 |
| 授業の到達目標 | (1) 科学をトピックとした英文で用いられる英語表現が理解できるようになる。 (2) 科学をトピックとした基礎的な英文の概要や構成が理解できるようになる。 |
| 学位授与の方針 (DP)との関連 | 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(3) |
| 授業時間外の学修 【予習】 | ワークシートに従って、テキストの本文英語の日本語訳、語句の意味調べ、Exercisesの問題を解く課題が与えられる。学習時間は60分から90分ほどである。 |
| 授業時間外の学修 【復習】 | 授業で学習したことを踏まえて、アンケートに回答したり、質問したりすること。学習時間は30分から60分ほどである。 |
| 課題に対する フィードバック | 提出されたワークシートはチェックをして、授業でコメントを行う。毎回の授業後のアンケートに記載された質問や要望については、次の授業の冒頭で回答する。 |
| 評価方法・基準 | 授業参加・発表28%、ワークシート36%、期末テスト36% |
| テキスト | 教科書名：総合教材：科学の基礎を英語で読む ISBN：4-269-18022-6 著者名：Graham Hill and John Holman（岡本系美／中野修一／畠中康男 編注） 出版社：英宝社 |
| 参考書 | (1) 特に参考書は指定はしないが、英語の勉強法に興味のある方は自主的に次の本を（図書館等で借りて）読むと勉強のコツがわかるだろう。関谷英里子、『えいごのつぼ』、中経出版、2011。 (2) 授業ではテキストに加えて、英和辞典も使用するので必ず持参すること。電子辞書よりも紙の辞書の方が学習効果は高いので、ぜひ紙の辞書を利用して頂きたい。 |
| 備考 | |